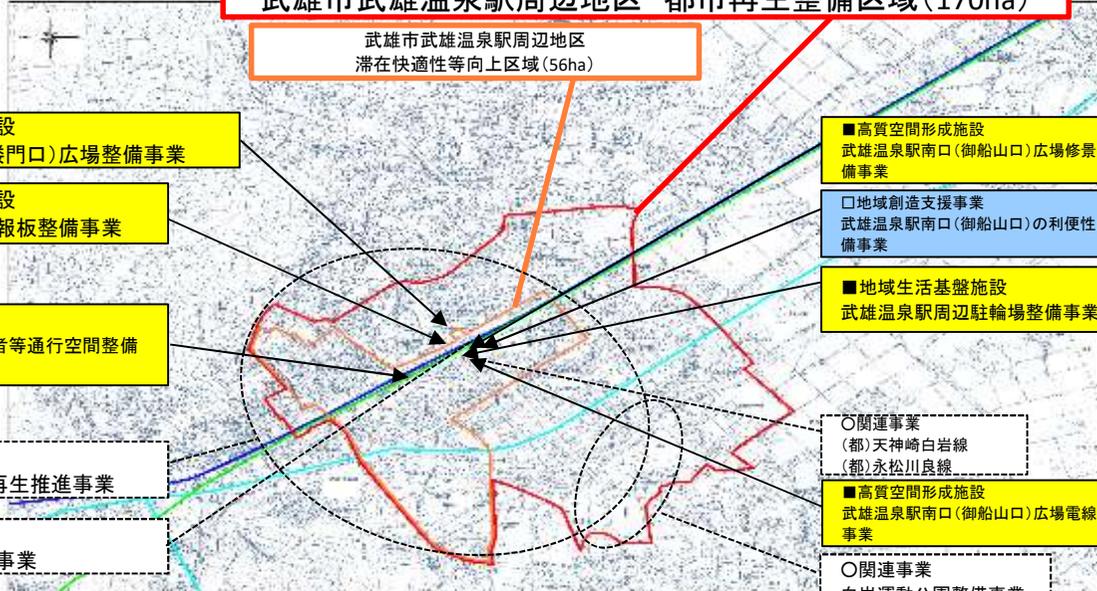


都市再生整備計画 事後評価シート
武雄市武雄温泉駅周辺地区

令和7年2月
佐賀県武雄市

4) 定性的な効果発現状況	駅前広場を整備したことで、物品販売や広報活動などで利用する個人や団体が増加し、駅周辺地区が人が集まる交流拠点としての機能が高まった。			
5) 実施過程の評価	モニタリング	なし	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった	今後の対応方針等
	官民連携による取組	武雄温泉駅周辺の公共空間を利用した実証実験 「武雄まちあるきマルシェ」、「武雄ストリートパーク構想」、 「武雄温泉千年夜市」	都市再生整備計画に記載し、実施できた ● 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった	・出店者の募集についてはSNSや出店経験者などを通じての広報活動に努める。 ・既存のイベントにも実証実験で得られた運営手法を活用していく。 ・公共空間の活用に意欲的な市民による主体的な活動を促す。
	持続的なまちづくり体制の構築	武雄温泉駅周辺官民連携まちなか再生推進支援業務	都市再生整備計画に記載し、実施できた ● 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった	・様々な事業を活用しながらまちづくり組織化を支援していく。

様式2-2 地区の概要

武雄市武雄温泉駅周辺地区(佐賀県武雄市) 都市再生整備計画事業の成果概要								
まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
武雄温泉駅周辺と周辺拠点エリアの連携を強化し、賑わいと交流のあるまちづくりを推進する。 目標1: 駅前広場の機能再編を行い、来訪者・駅利用者の交流を通じて駅周辺の賑わいと魅力の創出を図る。 目標2: 新駅における交通結節機能の充実及び周辺拠点エリアの各施設の連携を強化し、誰もが訪れ利用しやすく、回遊を創出する環境整備を図る。	武雄温泉駅の乗車人員	単位:人/日	1,700	R1	1,850	R5	1,953	R5
	観光交流センターの利用者数	単位:人/年	20,856	R1	23,000	R5	30,943	R5
	武雄温泉駅周辺地区でのイベント数	単位:回/年	54	R1	61	R5	64	R5
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 20%;"> <p>武雄温泉駅北口広場</p>  <p>武雄温泉駅周辺情報板</p>  <p>市役所北側側道</p>  <p>実証実験(武雄千年夜市)</p>  </div> <div style="width: 50%; text-align: center;"> <p>武雄市武雄温泉駅周辺地区 都市再生整備区域(170ha)</p> <p>武雄市武雄温泉駅周辺地区 滞在快適性等向上区域(56ha)</p>  </div> <div style="width: 20%;"> <p>武雄温泉駅南口広場修景施設整備事業</p>  <p>武雄温泉駅周辺駐輪場整備事業</p>  <p>武雄温泉駅南口広場電柱地中化事業</p>  </div> </div>								
まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> 駅前広場の機能再編: イベント広場や観光交流センターが整備されて新たな観光拠点ができた。 駅と駅周辺エリアの拠点との回遊性を向上させ賑わいの創出につなげる: 周辺エリアの拠点も同時期に整備され、人が集いやすい場が増え回遊性の向上とにぎわいの創出につなげた。 観光や物産品などの効果的な情報発信: 観光交流センターを整備することで利用者が増加し、観光や物産品等の情報発信の場ができた。 事業によって発生した新たな課題: イベント広場などの駅周辺で開催されるイベントを定着させ、賑わいの維持につなげていく。 							
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> 整備された駅前広場や駅周辺エリアの機能を維持・向上させていき、イベント回数や回遊人口を増加させ賑わいを創出する。 観光交流センターでの観光、物産等のより効果的なPR方法の検討。 定期的な観光イベントや物産販売などの開催に意欲的な民間団体や住民を募る。 							